

No.10 製造現場に活かす品質管理技法

これさえ分かれば、科学的な管理で品質・生産性が向上。

1. 品質の基本

2. 数値データのとり方とデータ処理の方法

- 1) サンプルング方法
- 2) データ処理の方法と【演習】
- 3) 正規分布・標準偏差と【演習】
- 4) 工程能力とはと【演習】

3. 数値データグラフの特徴(QC7つ道具)と【パソコンによる作成方法】

- 1) 各種グラフの特徴と用法
- 2) パレート図、特性要因図、チェックシート、
- 3) ヒストグラム、層別、散布図と相関

4. 言語データのまとめかた

- 1) ブレーンストーミングの仕方
- 2) 親和図法
- 3) 連関図法
- 4) 系統図および【パソコンによる作成方法】
- 5) その他の手法

5. 理解度テスト、アンケート

講師プロフィール



秋末 徹（あきすえ とおる）技術士(繊維部門)

秋末技術士事務所代表／経営工学コンサルタント／エネルギー管理士(熱)／公害防止管理者(大気、水質)／QC検定2級
神戸大学工学部工業化学科卒。企業の繊維事業等でプロダクト・プロセス開発、品質保証体制、生産マネジメント、ロジスティクスなど体験。1998年技術士事務所開設。ものづくり現場の問題解決など活動中。



富樫 義雄（とがし よしお）技術士(機械部門)

富樫技術士事務所代表／労働安全コンサルタント／QC検定2級
北海道大学工学部機械工学科修士卒。
企業では建設機械用油圧機器の開発設計に従事。
2010年技術士事務所開設。専門分野は力学、材料力学、流体力学、油圧技術、安全工学、機械設計。